

**2008年3月期第1四半期業績資料**

ヤマハ株式会社

	1Q前回予想 (07/05/23発表)	1Q実績	前年同期実績	当期予想	前期実績
	08年3月期	08年3月期	07年3月期	08年3月期	07年3月期
売上高	1,308億円	1,352億円	1,267億円	5,570億円	5,504億円
国内売上高	739億円 (56.5%)	761億円 (56.3%)	739億円 (58.3%)	2,791億円 (50.1%)	2,913億円 (52.9%)
海外売上高	569億円 (43.5%)	591億円 (43.7%)	528億円 (41.7%)	2,779億円 (49.9%)	2,591億円 (47.1%)
営業利益	60億円 (4.6%)	73億円 (5.4%)	67億円 (5.3%)	320億円 (5.7%)	277億円 (5.0%)
経常利益	52億円 (4.0%)	75億円 (5.5%)	127億円 (10.0%)	300億円 (5.4%)	426億円 (7.7%)
当期利益	210億円 (16.1%)	232億円 (17.2%)	100億円 (7.9%)	355億円 (6.4%)	279億円 (5.1%)
為替レート	115円/US\$ 148円/EUR	120円/US\$ 156円/EUR	115円/US\$ 139円/EUR	116円/US\$ 155円/EUR	117円/US\$ 144円/EUR
ROE <sup>(*)1</sup>	-	25.0%	12.5%	9.6%	8.4%
ROA <sup>(*)2</sup>	-	15.3%	7.7%	5.9%	5.2%
1株当たり利益	-	112.7円	48.6円	172.1円	135.2円
設備投資 (減価償却費)	-	65億円 (56億円)	68億円 (48億円)	260億円 (221億円)	252億円 (200億円)
研究開発費	-	61億円	58億円	245億円	242億円
(フリーキャッシュフロー)					
営業活動	-	▲55億円	3億円	354億円	397億円
投資活動	-	551億円	▲68億円	449億円	▲224億円
フリーキャッシュフロー	-	496億円	▲64億円	803億円	173億円
期末在庫高	840億円	914億円	845億円	733億円	822億円
(要員数)					
国内	12,010人	11,836人	11,909人	10,774人	11,644人
海外	14,460人	14,744人	14,027人	15,050人	14,348人
合計 <sup>(*)3</sup>	26,470人	26,580人	25,936人	25,824人	25,992人
(内、新規連結)		(26)		(27)	
(事業別売上高)					
楽器	795億円 (60.8%)	820億円 (60.7%)	759億円 (59.9%)	3,425億円 (61.5%)	3,260億円 (59.2%)
AV・IT	150億円 (11.5%)	152億円 (11.2%)	160億円 (12.6%)	760億円 (13.6%)	728億円 (13.2%)
電子機器・金属	129億円 (9.8%)	144億円 (10.7%)	136億円 (10.7%)	470億円 (8.4%)	548億円 (10.0%)
リビング	119億円 (9.1%)	114億円 (8.4%)	108億円 (8.5%)	490億円 (8.8%)	466億円 (8.5%)
レクリエーション	43億円 (3.3%)	40億円 (3.0%)	41億円 (3.2%)	115億円 (2.1%)	178億円 (3.2%)
その他	72億円 (5.5%)	82億円 (6.0%)	62億円 (4.9%)	310億円 (5.6%)	324億円 (5.9%)
(事業別営業利益)					
楽器	64億円	72億円	58億円	270億円	220億円
AV・IT	▲7億円	▲3億円	3億円	13億円	21億円
電子機器・金属	▲1億円	5億円	13億円	15億円	31億円
リビング	2億円	▲1億円	0億円	15億円	12億円
レクリエーション	▲2億円	▲4億円	▲4億円	▲8億円	▲15億円
その他	4億円	4億円	▲3億円	15億円	8億円

(単独の状況)			
売上高	821億円	823億円	3,230億円
営業利益	53億円 (6.5%)	56億円 (6.8%)	126億円 (3.9%)
経常利益	64億円 (7.8%)	65億円 (7.9%)	199億円 (6.1%)
当期利益	539億円 (65.7%)	45億円 (5.5%)	113億円 (3.5%)

\* 1,2 ROE・ROAは年換算値  
\* 3 要員数＝期末社員在籍数

当資料の記載内容のうち、将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。